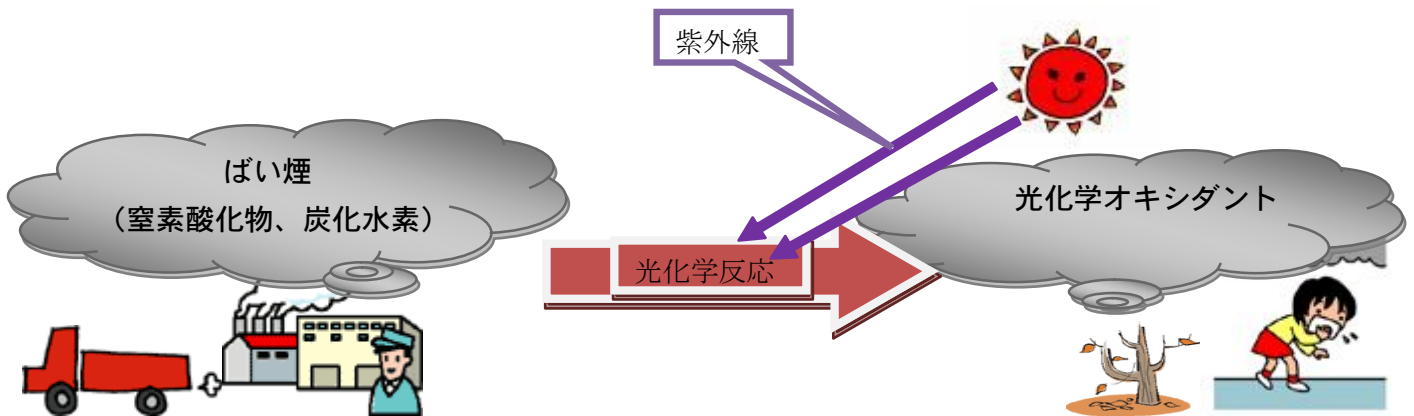


光化学オキシダント注意報又は警報発令時の対応について

① 光化学オキシダント（光化学スモッグ）とは…

「光化学オキシダント」とは、自動車の排気ガスや工場・事業場などから排出されるばい煙などの大気汚染物質が、太陽の紫外線によって光化学反応をおこして生じる酸化性物質（オキシダント）のことを言います。この光化学オキシダントの濃度が高くなることによって、白いモヤがかかったようになる現象を「光化学スモッグ」と呼ばれています。

また、光化学オキシダントの濃度が高くなると、目や喉の痛み、息苦しさといった人への影響や農作物への影響が出てきます。



② 注意報又は警報が発令されたら…

沖縄県から注意報又は警報が発令されましたら、テレビ・ラジオ等からの情報に注意をして、屋外での過激な運動は控えるようにして下さい。また、市の広報車や自治会の放送等により情報を提供します。

★発令時の措置内容（沖縄県光化学オキシダント緊急対時対策要綱より）

<p>注意報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒、児童等は屋外での過激な運動は控える。 ・体の弱い人は外出を控える。 ・目やのどに刺激や痛みを感じた場合は、洗眼やうがいをする。その後、最寄りの保健所に健康被害を報告する。 ・警報発令に備えて、テレビ・ラジオ等の情報に注意する。
<p>警報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外運動を控える。 ・外出を控える。 ・目やのどに刺激や痛みを感じた場合は、洗眼やうがいをする。症状が重い場合には医師の診断を受ける。その後、最寄りの保健所に健康被害を報告する。 ・自動車等の使用を控える。



光化学オキシダント濃度が高くなる時期
 ※毎年3月～5月頃で、梅雨前の時期と言われています。